# ゆりの樹幼稚園の教育指針

**安心**
笑顔の素敵な先生達

**安全**
子どもの命を守る環境

**感動**
親子，教師が共に育つ教育

## 【ゆりの樹幼稚園の素敵なところ】

すべての人が、自信をもって、
自ら育つ-真の自立をすることで、
悩みを解決し、めざす方向や子育て、
感動する自分の人生の生き方を
得ることができる幼稚園

自分の人生をリラックスして、
楽しんで、子育てし、仕事ができる
最後まであきらめないぶれない、
人間力を身につけることができる
心が育つ幼稚園

物的広さ、人的多さ、
行事の分割によって
十分な温かいサポート体制の中で、
いつもゆったりと落ち着く
居心地がいい幼稚園

いいね！すてきだね！だいすき♡

# ゆりの樹幼稚園がめざす人間像

自分軸　　⇔他人軸

**1、心と体が健やかな人ー明るく、元気**
人の良いところに焦点をあてることができる

**2、謙虚な人ー清く、優しい**　　⇔遠慮
人の成長を自分の喜びとし、手柄を自慢しない、
相手をたて、「ごめんなさい」が言える

**3、正直な人ー自己肯定、素直**　　⇔従順
「わからないことはわからない、教えて、助けて」と
言え、聞くことができる

**4、感謝できる人ー他者肯定、愛らしい**　　⇔へつらい・ごますり
起こることすべてを受け止めて、必要だった、
だからよかったと感じ、「ありがとう」が言える

**5、柔軟性がある人ーかしこく、温かい**
外(クレーム・アクシデント) 内(自分の問題・ストレス)の
どんな変事にも対応しようとする

**6、勇気がある人ーどっしりとして力強い**
自分を信じて新しいことにチャレンジ、最後まで
あきらめないで一歩を踏み出すことができる

**7、自己責任がとれる人ー凛として、おだやか**　　⇔賞賛
自己承認し、言い訳をせず、人のせいにしない
「だって・でも・どうせ」を言わないで、
今、何ができるかを考えようとする

## 教育理念

時代を越えて大切にされなければならない豊かな人間性、

精神力、体力、英知、感性を体験教育を通して育みます。

また、社会変化に積極的に対応し、未来を切り拓いていく

「生きる力」を持つ人間を育成します。

## 教育目標

最後まであきらめない心、何があってもそれを乗り越えていく心を持ち、自分のことが大好きで、自分のことを信じることができる子どもに育つこと。その為には、自分の感情に気づいて、どんな自分も受け入れ、他人に振り回されず、自分で選択決断し、この地球を、自分の人生を、そのプロセスを楽しみながら、自分の足で歩いていくことができる人に育てること・・・

ゆりの樹幼稚園の願いです。

## 三つの教育

1、共育　～子どもと同じ目の高さになって、同じ純粋な心をもって、教師が、保護者がともに育つ『共育』～

2、響育　～感動と思い出を持って心と心が響きあう『響育』～

3、驚育　～驚きと発見の連続を育てる『驚育』～

## 三つの柱

1、「真の自立への道」（個別性と共感）

2、「知ることの喜びを与えること」（自己成長の継続と問題解決能力）

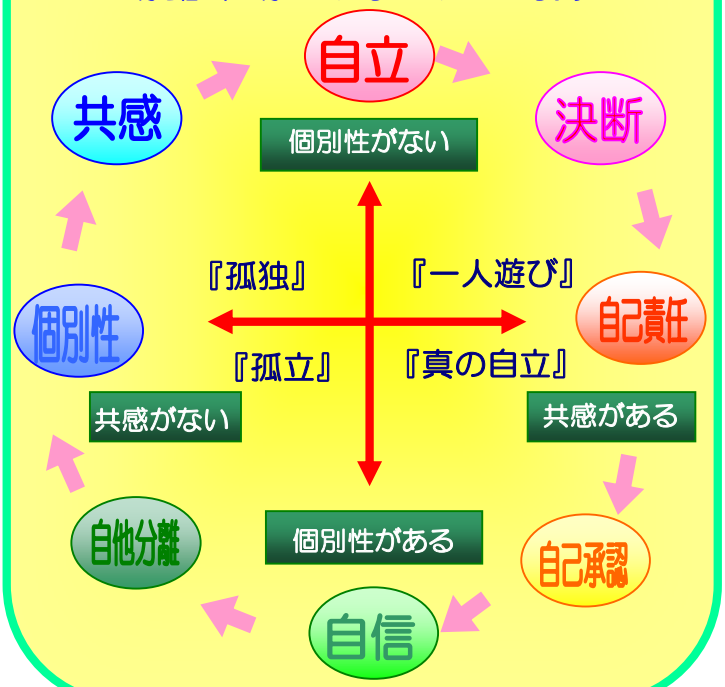
～個性や潜在能力は、実際にやってみる、自ら考えるという体験の場を踏むことにより伸びてきます～

3、「感動と思い出を作ること」（生命の尊重と危機管理能力）

～心の陽だまりになる思い出の『原風景』がある子どもは、自分の命も人の命も大切にします。この事がまさに生命の尊重をし、危機管理能力のある子どもに育つ事の意味です～

## 『真に自立した子ども』に育ちます

**自分を信じ、自分らしく生きていくことができます**




## 友達との関わり中で育つ子ども

### ●私は私●

～自分が大好きという自己肯定感を
持つことが教育の土台～
～自分を信じることが出来れば
人を信じることが出来ます～

### ●私とあなた●

～どこまで自分を貫いて、相手も大切にしたらいいのだろう、この『ほどよさのかげん』を友達の関わりを通して学んでいきます～

### ●皆の中の自分●

～クラスの一員であることがうれしい～
～皆と一緒にしていくと楽しいという思いに
子どもが向っていくようにすることが
教育のエッセンスです～

## その中で育まれる 心の教育

●『心の教育』とはルールを教えるのではなく、なぜそうしないといけないかという気持ちを教えることです。

その為には、結果が分らない時、居心地が良いか、悪いか自分の今の感情に気づき、その自分の心の声に正直に小さな小さな決断を毎日毎日、その時その時で重ねていくこと、その「本当の自己決断」が自分を信じる心を育てます。

●自分の感情を伝え、自分の気持ちをわかってくれた時の『ほっ』とした体験が子どもの心を育てます。

●心を一つにすると気持ちが良いと感じること、その心地良さを育てることで自分の存在を確認し、心が育つのです。

●園や家庭生活を通して、子どもは自分の心に修正を加えながら「最後まであきらめない心、苦しくても悲しくても、辛くてもそれを乗り越えていく心」を会得し自分が自分であるというアイディンティティーを確立していくのです。

**それが『育てる』つまりは『自ら育つ』ということなのです。**

# ゆりの樹幼稚園が考える
# 心とからだの健康をめざす１０E

## エコ＆エンバイロメント

生きるものすべての命が輝き始める
人と地球と自然に優しい　園舎と環境

マイクロ・コージェネレーションシステム
太陽熱＆大地の風システム
可動式間仕切りで活動に合わせて自在に変化する部屋
室内は怪我を防ぐ浮き床構造
室外玄関、遊具周りは体の負担がないアーバンブロック
床暖房・冷房の保護者の為の『子育てラウンジ』
　―いつでも靴のまま使える憩いの場所
園舎内を清潔でクリーンにするマザーウオーター・プラズマクラスター
ジアイーノ、 赤外線や有害な紫外線をカットするガラスコーティング
安全を確保するセキュリティシステムと防犯カメラ
自然科学と自由に触れ合うことができるキラキラタワー
子どもの命を守るＡＥＤ（自動体外式除細動器）
蚊や虫予防にはバイオテクノロジーによるモスキート
　マグネット式の大型装置 天然のクリーンガスによるエコバス

## エデュケーション

自分が大好きで、
最後まで自分が信じられる教育

三つの教育
　1、共育　大人も子どもも　共に育つ教育
　2、響育　心が響きあう教育
　3、驚育　驚きの心を持って取り組み実践する教育
三つの柱
　1、「真の自立への道」
　2、「知ることの喜びを与えること」
　3、「感動と思い出を作ること」
三つのかかわり
　1、私は私
　2、私とあなた
　3、皆の中の自分　で育つ心とからだ、
　自己決定力から始まる
「自立への教育の循環」が勇気を育てる。

## エモーション

自分の感情に気づき、
受容し、自己決断する

『心の教育』はなぜそうするのかに気づく教育
人やものとの「ほどよさのかげん」を学んでいく力
「ありがとう、ごめんなさい、わかりません、教えて」が
　素直にいえる教育。その子らしさ、
　愛らしさが内面からあふれてくる。

最後まであきらめない心、
輝く太陽をめざし大樹のように

# エンパワーメント

一人ひとりの潜在能力を信じ、
発揮できる人間力を高める

『自分はこうしたい』という自分自身が目指すものが
はっきりしている時、人はその人間力を発揮できる。
本当の賢さが育つ。
リラックスし、緊張や不安がない時、ありのままの
自分のエネルギーは希望で明るく満ちてくる。
最後まで諦めない心、悲しくても苦しくても、
何があっても それを乗り越えていくことができる心
―「自ら育つ」教育

# エンジョイ＆エンターテイメント

感じたことを素直に表現、まわりに伝えるカ
楽しい、嬉しい、自分の心の声に耳を傾け、
全ての人の心に響き、内なる感動を創造する

楽しくなければ幼稚園じゃない。仲間がいなければ心は響かない。
優しくなければ感動は伝わらない。感動しなければ人は育たない。
行事や活動はみんなの心をひとつにするためにある。
自ら楽しみ、喜びや幸せを伝えあい、
心が触れ合うことは人間社会で生きていくカとなる。

# エクセレント

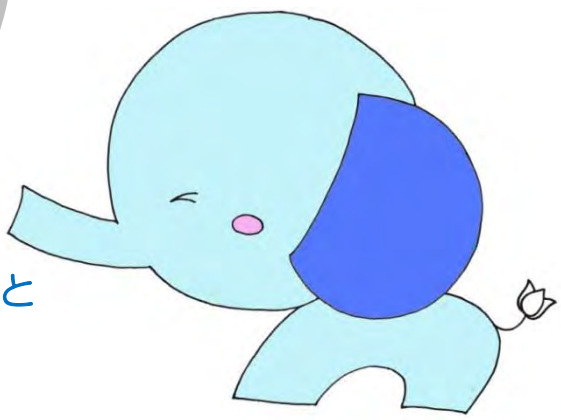
地球に生まれ、自分の足で歩き、
その全存在を受け止め、
今を生きていることが素晴らしい

今の自分がいい、あなたがいるだけでそれでいい。
そのままで、ありのままで素晴らしいと思うことができれば、
本当の幸せは必ずやってくる。凛としておだやかな人になる。
人生の主人公は自分。他人がどう思うか、人の評価だけに振り
回されない。生きることの意味を知り、力強く、
どっしりと自分の足で立ち、自分の人生の
シナリオは自分で作るパワーが育つ。

# エレファント＆エクスチェンジ

ぞうのように大地をしっかり踏みしめ、
まっすぐに自分の道をきり拓く

まっすぐに見つめるちいさな瞳、
深く、広く話をうけとめてくれる大きな耳。
ゆりの樹幼稚園のまっかなぞうさんは、
いつもあなたのそばにいてあたたかく
あなたの成長を見守っている。
いつも変化と進化をしながら・・・



何があってもそれを乗り越えていく心を育てること
すくすくと伸びる子ども達・・・
「ゆりの樹幼稚園」の願いです。

# ＊幼稚園に届いたメッセージの紹介＊

ゆりの樹幼稚園に送られてきた、園長先生へのたくさんのメッセージをご紹介致します。

新入生の保護者様より

昨日、初めて「**お話の宝石箱**」を持って帰りました。いつもやんちゃばかりしているのに、小さいお友達にやさしい声かけをしていることを知って驚いたり、嬉しくなったりしています。また家のことを先生に話す口調は、家で、○○の先生の真似をする、息子らしい言葉で、息子の様子が手に取るようで笑ってしまいました。今は喜んでくれているのは親かもしれないけれど、**いつか子どもの翼が折れた時、勇気に変えてくれれば**という思いで、綴ってくださることが嬉しく思いペンをとりました。毎日の仕事だけでも大変でしょうが、どうぞ、子ども達と、親の思い出のためにも頑張ってください。「お話の宝石箱」が届くのを心から楽しみしています。

在園児の保護者様より

四分の一成人式に祖母とともに出席しました。その趣旨通りの**感動的な式**でした。いつの間にか、成長してくれていた娘の姿とプレゼントと言葉に涙がとまりませんでした。○○の心にも残ったようで、帰ってからずっと四分の一成人式の話題でした。素敵な式をありがとうございました。

在園児の保護者様より

園長先生のミセスカレッジ子育て講座に参加させて頂いて、最近私も、人の言葉にグサっときて・・・少々落ち込んでいたので、なんかすごいジーンときちゃいました。そしてすっきりしました。だから嬉しかったです。園長先生の考え方に本当に勉強になりました。私も、日々成長できるように、**人に振り回されず、自分が感じたことに、正直に、凛として、美しく生きていけたら**と思います。**「凛として」いい言葉**ですね。

在園児の保護者様より

昨日は子どもが大変なご迷惑・ご心配をおかけして申し訳ございませんでした。また、あたたかいお見舞いやお心遣いをして頂き、本当にありがとうございます。

幸いなことにケガもたいした事なく済みました。それも**日頃からの園長先生を初め、先生方の子どもたちに対する深い愛情があるからこそと感謝して**おります。

毎日、向けられる先生方からの笑顔、行事の度に聞く園長先生の深い、深いお言葉に感動し、気付かされ、そして安心して子どもをお任せすることができます。

いつも元気に飛び回って、いつケガをするかと心配していました。これからも、ケガをするような事をしないでほしい、あなたは大切な宝物だから、とお話しました。

一方で、子どもは腕白なもの、多少のケガは勲章を思っています。そのケガの一つ一つが息子の成長や元気の証にも見えます。日々たくましく健やかに育ってくれている息子がとてもたのもしくあります。　これからも、どうぞ温かく見守って下さい。宜しくお願い致します

園児の祖父母様より（敬老の日のお手紙のお礼）

突然のお手紙恐縮ですが、どうしても感謝の気持ちを聞いて頂きたくペンをとりました。先日は、**祖父母への「お絵かきプレゼント」**を頂きありがとうございました。孫の姿が、目の前に浮かぶようで大変嬉しく思いました。昨年より、一段と、上手になっていて、とてもよく似ていて驚きました。

行き届いた教育の賜物ですね。昔の人がよく言われたように、子どもより孫の方がかわいいと言われる程に私たちは、孫がかわいいものです。まして、このような園長先生のからの嬉しいお手紙も添えられており、このような手紙を読みますとなおさら元気を頂く次第です。

本当にありがとうございました。どうか末永くこのようなお心遣いが続けられることを祈っています。

引っ越しされた園児の保護者様より

転居し、新しい幼稚園を捜すにあたり、数か所の園を見学しました。その経験をいかして改めて、園長先生の築きあげてきたゆりの樹幼稚園の素晴らしさを知りました。**教育方針・カリキュラム・園内の設備・セキュリティ・・・ハード面・ソフト面いづれにおいても保護者の思う「こうであったらいいな」がほとんど全て備わっているのは、私がこの目で見た、中ではゆりの樹幼稚園以外にありませんでした。**短い間でしたが息子にとっても私たちに親にとっても、有意義で良い機会だったな…と改めて感じております。

新しく入園する事になった幼稚園は、こどもに最終的に決めてもらいました。そして「ここ、いちばん○○ぐみさんみたいだから」と言って決めました。とっても大好きなゆりの樹幼稚園だったのだなと改めて嬉しくなりました。わたしも気負いすぎずゆっくりと、自分らしく新しい環境に慣れていこうと思います。この先、育児や人生そのものに迷ったら園長先生のおっしゃっていたように手を広げて空を見て、口角を上げてリラックスして立ち向かっていこうと思います。

私のようなものが、ご多忙の園長先生へこの様な手紙を書くことをお許しください。お世辞ではなく本当に素晴らしい幼稚園だと改めて感動したこと、そして今までの御礼をお伝えしたくて無礼を承知で書いています。最後のごあいさつへ伺った時、泣き崩れてしまった私の背中に置いてくださった先生の手、とても温かかったです。一生忘れません。長くなりました。園長先生もお体にお気をつけてこれからも頑張って下さい。

ご家族の健康とゆりの樹幼稚園のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。

卒園生の保護者さまより

園の教育方針に惹かれて入園を決めました。そして通わせてみて本当に良かったと心から満足しています。行事のたびに園長先生の一生懸命な思いを感じてきました。親のエゴではなく、頑張ってきた過程を見てほしいと、そして**将来成長した子ども達が自分は愛されていたと思える証を残そうと皆の幸せを思って下さること**が伝わってきました。私のお友達も**子どもが中学生だけど「ゆりの樹幼稚園を卒園した子は道を外れない、ぶれない」といってありました。「ゆりの樹は心を育ててくれる幼稚園だね」と言っている方もいます。先生方も素晴らしいですね。園長先生の教育方針が間違っていないことがよくわかります。**

これからは私が「ゆりの樹」で学んだ方法で応援していきます。今まで、本当にお世話になりました。

卒園生のお父様より

過日は、盛大な卒園式、深く感謝致します。恥ずかしい事に当日まで、「たかが幼稚園の卒園式」と考えておりました。会場に入ると、**あふれんばかりの花、先生方の正装、そのたたずまいに、園長先生はじめ、先生方の立派に送り出すという園児に対する慈しみ、愛情を感じました。**厳粛な式に感激でした。これまでの子どもの姿が目に浮かび、乗り越えてきたこと、ゆりの樹幼稚園で成長させて頂いたと感動した次第です。

**先生方は、いつもパワフルで、たくさんの元気を頂きました、最後の担任の先生の挨拶にも感銘を受けました。子ども達への愛情にあふれ、「皆のおかげで先生をさせてもらえた」と知性あふれる素晴らしい、丁寧な子どもへの接し方がわかる挨拶でした。**「あなたがいるから」「子どものおかげ」と子どもが安心し、力強く生きていける、親としての力もゆりの樹幼稚園から頂きました。親の財産となる言葉を園長先生からも教えて頂きました。また、**退職された先生方も、いつも、行事ごとに遠くから駆けつけて下さいました。通常ではありえないことです。ゆりの樹幼稚園で育んだ優しい心、友を思いやる心、強い心、最後まであきらめない心で、これから経験する困難を乗り越えていけると信じております。皆様の健康と貴園の益々の発展をお祈り致します。**

卒園児より（小学校の卒業式の手作り電報のお礼）

今日、小学校を卒業しました。たくさんの方がお祝いの言葉をかけて下さいました。でも、その中で一番嬉しかったのはゆりの樹幼稚園からのお祝いの言葉です。教頭先生が式の中で電報を読んでくれた時、驚いて胸がいっぱいになり、涙がでました。まさか、**遠くに引っ越した自分ひとりの為に電報がくるとは思わなかったから**です。ゆりの樹幼稚園に行って本当によかったと思います。また、**幼稚園からのポストカプセルも家に届き、とっても嬉しかった**です。6年ぶりに見る手紙に感動しました。お父さんもお母さんも喜んでいました。ありがとうございました。園長先生も、先生方も頑張って下さい。私も、中学校で勉強や部活をがんばろうと思います。

では、最後に「本当にありがとうございました。ゆりの樹幼稚園が大好きでした」

# 『ゆりの樹幼稚園』の名前の由来

## ～Tuliptree～

優しい響きになる**『らりるれろ』**をいれたい、「となりのトトロ」のように、宮崎駿さんの映画の題名には**『の』**の字が入っていて感じがいいな、そして「大樹のようにすくすく伸びる子ども達」のキャッチフレーズにちなんで**『樹』**の字を入れたいとばくぜんと考えておりましたが、『ゆりの樹』という大樹があることを知り、これがぴったりと思うようになりました。偶然にも現理事長の母校の並木道も**『ゆりの樹』**であることがわかりました。

本園は、福岡市と、現宗像市、旧玄海町で三つの幼稚園を運営しております。偶然が重なり、宗像の市の花がゆり、旧玄海町が松の樹ということがわかり、この不思議な偶然に驚き、吉塚、玄海、地島三つの幼稚園の名前を同じ**『ゆりの樹幼稚園』**にする思いを確信の持てる決意へと後押ししてくれました。

**『ゆりの樹』**は大樹でありながら、高い位置に外国の人から見たらチューリップ（外国名チューリップツリー）に見え、日本人の感覚ではゆりの花に見える、大きいけれどかわいい花が咲く、そんな素敵な大樹です。自分の事が大好きで、最後まで自分を信じることが出来る「大樹のようにすくすく伸びる子ども達」の教育を目指す幼稚園にふさわしい名前だと感じております。

子ども達の更なる教育発展の為に、
「太陽をめざしまっすぐに伸びる大樹のように
**素直で、健やかに、力強く、**どっしりと大地に根を張り、
ゆりの花のように
**清く、優しく、かしこく、**凛としていながら、**おだやか**で、
チューリップのように
**明るく、愛らしく、温かい**」
キラキラと輝く素敵な幼稚園へ充実、発展致します。

次に、ゆりの樹について紹介致しますので、知って頂き愛着を持って下さいますと嬉しいです。

## ○●○●ゆりの樹●○●○

★名前の由来　tulipifera ：チューリップ形の花の咲く Liriodendron（リリオデンドロン）は、ギリシャ語の「leirion（ユリ）＋ dendron（樹木）」が語源。
ユリに似た花の樹木、の意味から。
明治２３年、のちの大正天皇が皇太子の頃に 小石川の植物園を訪ね、そこにある日本最古の ユリノキ種の木を見てその木を「ユリノキ」と命名したと される。

★特徴
- 背丈１５mくらい高い。
- 初夏５月頃、おわんのような大きな黄色の花が咲く。
- 花は高い枝の上の、茂った葉の間に咲くので、とても気づきにくい花からは多量の蜜（みつ）がとれる。
- 北アメリカ原産。昔インディアンはこの木を切り倒してカヌーを作ったらしく、そのため今では大きな百合の木はなくなってしまった ともいわれている。

★別名
「ゆりの樹の 広葉ひらめき 散るを見つ 閉門どきの 庭をよぎりて」 鹿児島寿蔵
「ゆりの木の 高きに咲ける 花仰ぐ ゆりの木の花 うすみどりして」 園志比
「半纏木（はんてんぼく）」→葉が半纏（はんてん）のような形なので。
「チューリップの木」→花の形から、「奴凧（やっこだこ）の木」→葉の形から。
「軍配（ぐんばい）の木」→葉の形から。

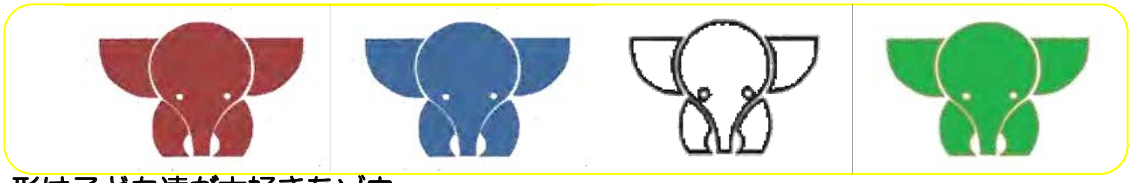
↑ 落ち葉

↑ 花と半纏（はんてん）形の葉

紅葉の様子
→

# シンボルマーク

## 第１シンボルマーク　【ゾウさん】

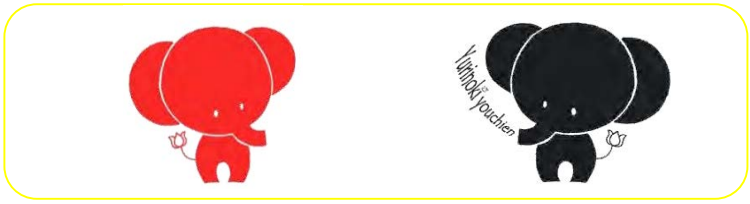


形は子ども達が大好きなゾウ。
そのゾウは６つの輪から出来上がっています。
子ども達を形成する心、体、知の3つのバランスと
子どもをとりまく環境である園、家庭、地域の協力を表現しています。
いつも前向きに子ども達が進んでいってくれるように、
ゾウは前向き、耳は未来に向かってはばたくように大きく、
そしてゆりの樹のＹを形作っています。
輝く太陽のお母さんを表すレッド。
海のように広く深いお父さんを表すブルー。
純粋な心を持つ子ども達を表すホワイト。

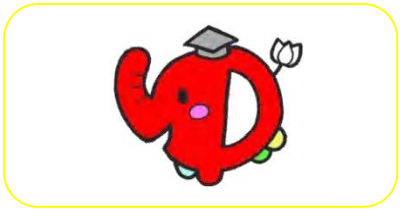
ゆりの樹幼稚園の願い　…
　　まっすぐに大樹のようにすくすく伸びる子ども達　…　を表すグリーン。
４色がシンボルカラーです。

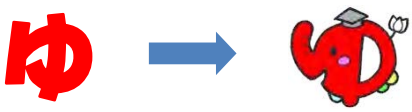
## 第２シンボルマーク　【ゆりちゃんゾウ】

平成２０年度
『ゆりの樹幼稚園』に改名いたしました。
改名に伴い、【ゆりちゃんゾウ】ができました。




## 第３シンボルマーク　【ゆーぞうくん】






ひらがなの『ゆ』を形どっています☆

## ゆりの樹幼稚園のシンボルロゴができました。

# 【沿　革】

昭和２８年　学校法人　吉塚幼稚園創立　　園長　髙杉 義行
昭和４５年　第１期　　園舎　新築落成
昭和４７年　学校法人　髙杉学園　吉塚幼稚園となる
　　理事長　髙杉 シズコ　　園長　　髙杉 義行
　　第２期　園舎　新築落成　創立２０周年　記念事業
昭和５６年　園長　髙杉 義行　　「福岡県教育功労賞」を受賞
昭和５７年　創立３０周年 記念事業　都ホテルにて
昭和５８年　第１期　園地拡張　理事長　髙杉 シズコ　園　長　髙杉 美稚子
昭和５９年　皇太子殿下　福岡訪問にて年長園児がお出迎えを務める
昭和６１年　理事長　髙杉 シズコ　「福岡県教育功労賞」を受賞
平成　元年　第２期　運動場拡張工事
平成　４年　創立４０周年　記念事業　ガーデンパレスにて
平成１２年　第３期　園舎新築落成　落成記念式典　特色教育モデル園認定
平成１４年　創立５０周年　記念事業　安全教育モデル園認定
平成１８年　子育てラウンジ・キラキラタワー新築落成
　　名誉理事長　髙杉 シズコ　　理事長　髙杉洋史
平成１９年　マイクロ　コ　ジェネレーションシステム工事　駐車場整備
　　園児の安全と保護者の便宜をはかるために隣接地350坪　購入
平成２０年　学校法人　髙杉学園　吉塚ゆりの樹幼稚園に改名
平成２１年　大人用ﾄｲﾚｳｵｼｭﾚｯﾄ工事　第二運動場 整備 夏･春２回工事
　　2歳児・さくらんぼ組改築ﾄｲﾚ新築 ２階大人用ﾄｲﾚ新築
平成２２年　建築１０年目の全園舎改装工事 さくらんぼ組開設
平成２３年　先生の部屋・お話の部屋、改築　表現発表会へ改名
平成２４年　すーちゃんはがんばりやさん」発行　世界初の電気時計設置
平成２６年　３階建てﾂﾘｰﾊｳｽ「ゆうきの樹」の建築
平成２７年　園長室・いちご組改築　いちご組開設・増設工事
平成２８年　バスにプラズマクラスター・位置情報設置
平成２９年　エンゼル・ワイワイクラブ・トイレ増築・全園舎空調機器新設
　　第３７回全国豊かな海づくり大会にて
　　天皇皇后両陛下の御席前での大会旗先導　鼓笛演奏を務める
平成３０度　園児選択給食を（株）ﾚﾓﾝ無農薬食材使用給食へ変更
令和元年度　新駐車場建設　登降園管理システム導入
　　次亜塩素酸水精製機設置
令和2年度　全天候型屋外グラウンド建築　ますかっと組増設
　　エンゼルクラブ改築
　　人工芝第2・第3グラウンド建設

**福岡市の学校法人立の幼稚園では、最も歴史の長い幼稚園として、現在に至る。**